

平成26年度 特別支援教育夏季実技研修会実施要項（第2次案内）

- 1 主催 愛媛県教育研究協議会
- 2 日時 平成26年7月29日（火）9：30 ～ 15：10
- 3 場所 愛媛大学教育学部附属特別支援学校
- 4 目的 県内各小・中学校及び特別支援学校教員等を対象に実技研修を行い、教員としての資質や専門性の向上を図る。

5 実技研修内容

講座名	研修内容	講師
A ムーブメント教育	身近な遊具（ロープ・フープ・パラシュート等）を使って、遊び感覚で楽しく身体を動かし、子どもたちの学びを支援する活動を紹介します。 また、子どもたちの発達や教育の手がかりを得るアセスメントを作成します。 ○ 準備物 運動のできる服装、筆記用具 ○ 参加費 1000円	日本ムーブメント教育・療法協会 愛媛支部 事務局長 村井富美代 先生
B 肢体不自由児への自立活動	特別支援学級の中での具体的な支援 ーリハビリテーションの視点からー ○ 準備物 運動のできる服装 ○ 参加費 500円	愛媛県立子ども療育センター 作業療法士 田内広子 先生 理学療法士 水本憲枝 先生
C 教育相談・カウンセリングの技法	傾聴や質問技法といったカウンセリングの技術をロールプレイをしながら研修します。 ○ 準備物 なし ○ 参加費 500円	カウンセリングS o F T 松山代表 桐田弘江 先生
D 発達障害の子どもへの指導・支援	発達障害の子どもへの具体的な指導・支援について考えます。 学習障害やコミュニケーションスキルなどの教育的ニーズに対応した教材・教具の工夫について研修します。 ○ 準備物 色えんぴつ、マジック（各色）、ものさし ○ 参加費 500円	東温市立川上小学校 教諭 津川八千代 先生
E 心理検査実習	前半は、WISC-IIIの検査器具を実際に使いながら、検査の仕方や結果の処理方法等を学びます。後半は、検査結果の分析の仕方や結果から考えられる子どもの特性等に応じた指導・支援について、事例を通して研修します。 ○ 準備物 持参できる方は検査道具 ○ 参加費 500円	松山市立久米小学校 教諭 岡村健一 先生
F 作業学習（布工作業）	前半は、布工班で製作している製品について紹介します。また、作業内容についても具体的に紹介します。後半は、実際に製品を作りながら実技研修を行います。 ○ 準備物 なし ○ 参加費 500円 参加人数 10名まで	愛媛大学教育学部 附属特別支援学校 教諭 相原公美 先生
G ICTの授業への活用法	ICTの活用について基本的な点を確認した後、ICTを使った授業例を紹介します。後半は、最近話題になっているタブレット端末を使って、どのような活用ができるか一緒に考えます。 ○ 準備物 なし ○ 参加費 500円 参加人数 24名まで	愛媛大学教育学部 附属特別支援学校 教諭 高市幸造 先生

## 6 日 程

受 付	9 : 3 0 ~
実技研修	1 0 : 0 0 ~ 1 2 : 0 0
昼 食	1 2 : 0 0 ~ 1 3 : 0 0
実技研修	1 3 : 0 0 ~ 1 5 : 0 0
閉会行事	1 5 : 0 0 ~ 1 5 : 1 0 (各研修会場で)

## 7 その他

(参加申込締め切り日時) 平成26年7月18日(金) 17:00(時間厳守)

参加申込先・問合せ先

〒790-0855 松山市持田町1丁目5-22

愛媛大学教育学部附属特別支援学校内 土居 克好

TEL (089) 913-7891 FAX (089) 913-7892

- ※ 申込みはFAXをお願いします。(FAXの送り状は必要ありません。申込用紙だけで結構です。)
- ※ 材料等の注文がありますので、できるだけ早めにお申込み下さい。
- ※ 弁当(600円)をご希望の方は、参加申込書にてご注文ください。

平成26年度 特別支援教育夏季実技研修会 参加申込書

学校名（学校以外の方は、所属先をお書きください。）																																		
立		学校																																
参加者氏名（ ）記名を必ずお願いします。																																		
FAX	—	—																																
（休み中の連絡先電話		— 学校・自宅 ）																																
研修講座希望																																		
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 60%;">講 座 名</th> <th style="width: 15%;">第1希望</th> <th style="width: 15%;">第2希望</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">A</td> <td>ムーブメント教育</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">B</td> <td>肢体不自由児への自立活動</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">C</td> <td>教育相談・カウンセリングの技法</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">D</td> <td>発達障害の子どもへの指導・支援</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">E</td> <td>心理検査実習</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">F</td> <td>作業学習（布工作業）</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">G</td> <td>I C Tの授業への活用法</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				講 座 名	第1希望	第2希望	A	ムーブメント教育			B	肢体不自由児への自立活動			C	教育相談・カウンセリングの技法			D	発達障害の子どもへの指導・支援			E	心理検査実習			F	作業学習（布工作業）			G	I C Tの授業への活用法		
	講 座 名	第1希望	第2希望																															
A	ムーブメント教育																																	
B	肢体不自由児への自立活動																																	
C	教育相談・カウンセリングの技法																																	
D	発達障害の子どもへの指導・支援																																	
E	心理検査実習																																	
F	作業学習（布工作業）																																	
G	I C Tの授業への活用法																																	
※ B講座（肢体不自由児への自立活動）を希望される方は、聞いてみたいことを下の欄にお書きください。																																		
昼食希望	1 注文する	2 注文しない																																

備考

- 講座の中から2種目を選び、第1希望・第2希望にそれぞれ○印を付けてください。
- 希望者が一つの講座に偏ってしまったときは、事務局で抽選の上、第2希望又は他の種目に変更していただくこともあります。その場合には、確認の連絡をしますので、連絡先電話番号及びFAX番号を必ずご記入下さい。